

ごあいさつ



副院長・患者支援センター長
土肥直文

2019年最初のファミーユみむろの特集は心臓血管外科と眼科です。この2つの診療科は2018年後半に大きく変貌を遂げ、成長した診療科です。心臓血管外科は奈良県西和医療センターの集学的循環器治療センターの核となり、多くの患者さんの手術治療を行っています。昨年夏に2人の心臓血管外科医（丹羽医師と鹿庭医師）が西和医療センターに赴任し、田村心臓血管外科部長の両腕となることで、飛躍的に手術数が伸びています。心臓弁膜症の手術、冠動脈バイパス手術、急性大動脈解離や大動脈瘤の手術、下肢閉塞性動脈硬化症の手術など心臓と血管の多岐にわたる疾患に対応しています。私たち循環器内科医にとっても最後の砦となってくれており、大変頼りになる外科です。もう一つのニュースは奈良県立医科大学付属病院から岡本眼科部長が赴任して来てくれたことです。岡本部長は眼科手術において県内の眼科の先生方にも評判の腕を持った西和医療センターの看板医師です。特に緑内障の手術には定評があり、今後多くの患者さんが紹介されてくることが予想されます。手術待ちの期間が長くなり、ご不便をおかけするかもしれません、これまで治療が困難とされてきた患者さんには朗報であると思います。ファミーユみむろ第11号を是非ゆっくりお読みいただければと思います。